

職場体験学習に向けて

★「職場は真剣である」

職場で働く方々は真剣そのもの。冗談や軽い気持ちでのふざけなどは絶対に許されない。大変お忙しい中、あえて君たちを受け入れてくださるのだから、その「お心に」応えられるような真剣な姿が必要である。

- ①職場に着いたら、まず代表者が「おはようございます。今日から2日間、一生懸命がんばりますのでよろしくお願いします。」など挨拶をすること。その後、全員が一言ずつ挨拶をする。
- ②担当者の指示には必ず従う。指示を受けたときは、「はい」「わかりました」「おねがいします」「失礼します」「ありがとうございます」を礼儀正しく言う。指示や説明が理解できないときや何をしたらいいのかわからないときは、「すみません。もう一度説明をお願いします。」「〇〇がうまくできません。もう一度教えてください。」などと言う。
- ③体験中「してはいけない行動」は絶対にしないように。たとえば、
 - ・私語(仕事に全然関係のない話をしゃべる)や意味のない笑い声を出す
 - ・指示なく壁にもたれかかったり、しゃがみこんだりする態度
 - ・(指示なく)勝手に休憩したり飲食する
 - ・担当者から禁止されたことを許可なくするなど。
- ④職場で知り得た個人情報やプライバシーは絶対に守ること。2日間「自分はこの職場の従業員である」という気持ちで仕事をするように。
- ⑤もしも次のようなことが起きたら、
 - ×体調が悪くて参加できない。または、遅刻しそうだ。
⇒学校に必ず電話連絡をする。
 - ×体験中に気分が悪くなった、または、けがなどをした。
⇒遠慮せずに担当者にすぐ申し出ること。
 - ×商品、製品、器物などを壊してしまった。
⇒正直に担当者に申し出る。その日の内に必ずそのことを学校の先生にも伝えるように。
 - ×その他トラブルが起きたとき
⇒担当者に申し出るとともに、必要があれば、学校の先生と保護者の方に電話をしていただくようお願いをする。
- ⑥職場体験学習の朝は、指定された服装で(私服を指定された人は標準服で登校し、学校の和室で着替える)8時25分までに講堂へ集合。8時25分までに出発をしなければならない職場の人も、原則、一度学校に登校してから担当の先生の指示を受けて出発すること。
- ⑦その日の職場体験学習が終わったら、全員学校の学習室へ戻る。担当の先生あるいは学年の先生の指示を聞き、教室で日誌を作成してから部活動へ、または下校する。
- ⑧2月10日(金)の予定
総合・特別活動の授業は、教室で職場体験学習後の取り組み(アンケートの記入やお礼文など)と学年末テスト計画の予定です。